

令和 5 年度

金沢市公民館 視聴覚教材 作品発表会



5 館からの応募作品のうち、最優秀賞については、各公民館からの投票および視聴覚広報委員会での審査の結果、瓢箪町公民館の「金沢百万石まつり・盆正月」に決定しました。

公民館名	内 容
瓢箪町公民館	瓢箪地区獅子舞保存会「金沢百万石まつり・盆正月」👑
富樫公民館	公民館行事今昔あれこれ一年の歩み
戸板公民館	戸板野じょんから由来と練習
大徳公民館	写真で読む大徳郷土史 2023
押野公民館	待望していた！押野校下の行事

「いいね賞」については、ホームページ公開最終日の令和 6 年 3 月 31 日（日）までカウントし、トータル数の多い公民館が該当となりますので、皆さんの投票をお待ちしています。



最優秀賞の
受賞理由

「瓢箪…これぞ教材！」

「見入りました」

「もっと知りたくなりました」など

第 61 回金沢市公民館大会・公民館フェア
" 楽集 " の公式ホームページをご覧ください。



第61回 金沢市公民館大会

公民館フェア“楽集”

2024年 2/18日 金沢市文化ホール
(金沢市高岡町15-1)

❁ 式典・表彰式

9:30~10:40

❁ 公民館活動発表

10:50~11:20

発表館 粟崎公民館

入場
自由

どなたでもお気軽に
ご来場ください

❁ コーラスフェスティバル 13:30~16:00

高砂合唱クラブ (中央公民館)
コールこさか (小坂公民館)
女声コーラス三和 (三和公民館)
ヴォーチ・アミーケ (長田町公民館)
金沢市民合唱団 (中央公民館)
額公民館コーラス白もくれん (額公民館)
コーラス杜の里 (田上公民館)
ミュージズの会 (中央公民館)

芳斎女声コーラス (芳斎公民館)
みそぐら婦人会コーラス (味噌蔵町公民館)
コールはまなす (鞍月公民館)
弥生コーラス (弥生公民館)
コーラス・ちさか (千坂公民館)
金沢市中央公民館合唱団 (中央公民館)
コーラスアップル (崎浦公民館)

公式
ホームページで
画像公開!

❁ 教材作品事前公開(予定)

1月22日(月)~

❁ 創作作品展(作品画像公開)

2月18日(日) 9:00~

地区公民館 61館
中央公民館自主グループ 8団体
金沢市公民館視聴覚広報委員会

❁ 式典・フェスティバル録画公開 2月22日(木)~(予定)

公式HP URL: <https://www.kouminkan-fair.com>

令和6年3月31日(日)まで公開



主催 金沢市公民館フェア実行委員会・金沢市教育委員会

お問い合わせ 金沢市中央公民館 TEL 220-2462 FAX 220-2461

メールアドレス: cyuuou_hon@city.kanazawa.lg.jp

金沢市民憲章の歌

きん もく せい にお みち 金 木 犀 の 匂 う 道

作詞 中田 敏明
作曲 小 椋 佳

て が み を か こ う は る が ー す き だ と ー い

う ー き み へ ー こ の ま ち の ー ー か な ざ

わ の ま ち の ー ア ー あ ん ず の は な と ー

し の い ち ぎょう ー き み へ ー き み へ ー

金木犀の匂う道

- 一、手紙を書こう
春が好きだという君へ
この街の 金沢の街の
ああ あんずの花と
詩の一行
君へ 君へ
- 二、話してみたい
夏が好きだという君と
この街の 金沢の街の
ああ 浅野の川辺
犀の岸
君と 君と
- 三、歩いてみたい
秋が好きだという君と
この街の 金沢の街の
ああ 金木犀の
匂う道
君と 君と
- 四、届けてみたい
冬が好きだという君へ
この街の 金沢の街の
ああ かりがね橋の
白い雪
君へ 君へ 君へ 君へ

式典・表彰式

午前9時30分～10時40分
＜ホール＞

1. 開会あいさつ 金沢市公民館連合会会長 竹 上 勉

2. 国 歌 斉 唱

3. 市民憲章唱和

4. 式 辞 金 沢 市 教 育 長 野 口 弘

5. 表 彰

優 良 役 職 員

(金沢市長感謝状)

永 年 勤 続 職 員

(金沢市教育委員会感謝状)

優 良 役 職 員

(金沢市公民館連合会会長表彰状)

永 年 勤 続 役 職 員

(金沢市公民館連合会会長表彰状)

公 民 館 報 奨 励 賞

(金沢市公民館連合会会長表彰状)

視聴覚教材作品最優秀賞

(金沢市公民館連合会会長表彰状)

6. 祝 辞 金 沢 市 長 村 山 卓
金 沢 市 議 会 議 長 高 誠

7. 閉会あいさつ 金沢市公民館連合会副会長 稲 荷 明 彦

■金沢市公民館優良役職員（金沢市長感謝状）

石田 正俊 長町公民館 副館長（中央ブロック）
長年にわたり、公民館の企画、運営に深く携わり、公民館活動に貢献してきた。令和3年度より副館長に就任し、公民館関係者からの人望も厚い。公民館活動を通して、地域の文化振興及び生涯学習の充実に努めるなど、地域の活性化に尽力した功績は誠に顕著である。

扇子 嘉則 新神田公民館 副館長（南部ブロック）
平成17年度より公民館活動に携わり、平成30年度に副館長に就任し、現在に至る。この間、地区の小中学校や各種団体との調和を図る活動や見守りボランティアなど各種活動を通じて、地域の社会教育振興に尽力しており、その功績は誠に顕著である。

坂本 厚志 湯涌公民館 副館長（城東ブロック）
平成7年度より公民館活動に携わり、文化部、広報部、運営審議委員、少年部を経て、平成21年度に副館長に就任した。特に小中学校や保育園と公民館の交流に力を入れ、地域と学校との橋渡し役として重要な役割を担うなど多岐にわたって公民館活動を支えてきた。また、他公民館との連携にも手腕を発揮し、地域の活性化に尽力した功績は誠に顕著である。

竹下 幸子 材木公民館 文化教養部担当副部長（中央ブロック）
平成8年度に女性教育部副部長に就任して以降、同部長、生活・家庭部長等を歴任し、現在は文化教養部地域学習事業（SDGs）担当副部長として、手腕を発揮している。活動においては積極的にリーダーシップを発揮するとともに、自ら楽しみながら取り組み、地域の社会教育を牽引してきた功績は誠に顕著であり、他の模範となるものである。

竹村 斗志 森本公民館 総務部若竹学級部長（城北ブロック）
平成9年度に青少年健全育成部長に就任して以降、地域の少年連盟と連携した企画を立案し、運営するなど公民館活動を支えてきた。これまで、伝統行事の継承に力を注ぎ、子供達の夢が膨らむような行事を積極的に提案、実践してきた。時には熱弁をふるいながら子供達と深く関わり、後進の育成に励む姿や献身的に公民館活動に携わる姿勢は他の模範となるものであり、その功績は誠に顕著である。

地崎 哲博 花園公民館 前総務部委員（城北ブロック）
平成元年度から現在に至るまで30年間以上にわたり、公民館活動を通して地域社会の向上発展に寄与している。その間、『花園ふるさとマップ』の作成や、創立50周年

記念誌『花園のあゆみ』編集委員として活躍するとともに、地域の創作民謡『花園めぐり』、八田與一技師を慕う『嗚呼！フォルモサダム之父』の歌詞を収めた額の制作に尽力した。加えて、毎年開催される夏祭りや文化祭、成人式の準備など、多方面にわたって公民館活動を牽引しており、その功績は誠に顕著である。

豊島 国弘 大浦公民館 広報視聴覚部長（湖南ブロック）
平成2年度より公民館活動に携わり、現在は広報視聴覚部長を務めるほか、公民館のIT管理者としてホームページの保守、運用を担当している。音響機器、カメラに精通しており、体育祭・文化祭・二十歳のつどいの三大事業や館報発行にはなくてはならない存在である。後継者育成にも注力しており、豊富な知識で優れた指導力を発揮し、公民館の広報活動に尽力した功績は誠に顕著である。

西田 茂 西公民館 館長（西部ブロック）
平成7年度より公民館活動に携わり、長きにわたり、副館長兼体育部長の役職を担い、館長の補佐と公民館事業のまとめ役として献身的に公民館活動に尽力してきた。一度は公民館活動から退いたが、公民館役職員からの信頼も厚く、強い要望により、平成26年度に副館長に再就任した。令和4年度より館長として地域の社会教育の振興に尽力しており、その功績は誠に顕著である。

東 あけみ 野町公民館 SDGs教育部長（城南ブロック）
20年以上にわたり公民館のSDGs教育部を始め、各部の部長、副部長を歴任し、常にそれぞれの組織の中心となって活躍してきた。講座の企画においては、毎回、皆が楽しく取り組める新しいテーマを模索するとともに、講座の際の楽しい場の雰囲気づくりに常に心を配っており、他の委員に慕われる存在である。公民館活動の活性化に尽力した功績は誠に顕著であり、今後も益々の活躍が期待されている。

吉川 和男 四十万公民館 副館長（南部ブロック）
平成2年度より公民館委員として公民館事業に携わる。平成26年度より体育部長及び文化部長を歴任し、令和3年4月の四十万公民館開館時より、副館長として公民館事業の企画運営に携わる一方で、各種行事には自らが率先して模範を示し、中心的な役割を果たしてきた。地域住民や公民館委員の信頼も厚く、若手の指導育成にも力を注いでおり、公民館活動を通じて地域の活性化に尽力した功績は誠に顕著である。

■金沢市公民館永年勤続職員（金沢市教育委員会感謝状）

相川真知子 富樫公民館 主 事
大畑由加子 長土塀公民館 主 事
金山 房代 新神田公民館 主 事
喜多 雪江 二塚公民館 主 事

橋本 敦子 戸板公民館 主事補
平田美由紀 米泉公民館 主 事
松野 敏江 森本公民館 主事補

■金沢市公民館優良役職員（金沢市公民館連合会会長表彰状）

土倉 孝思 諸江公民館副館長（湖南ブロック）

平成16年より継続して公民館委員となり、文化部部長、副館長を歴任。公民館の運営に参画し、地域の発展に寄与している。また、公民館委員を指導し、課題発生が予見される場合には的確に指導助言を行うなど、公民館委員の意識向上に貢献してきたその功績は誠に顕著である。

木谷 博一 松寺公民館運営審議会副委員長（湖南ブロック）

昭和56年より公民館活動に携わり、体育、文化、育成等様々な公民館活動を通して各種事業の運営に積極的に取り組んできた。特に体育部活動では、ニュースポーツの促進や、住民相互の交流に尽力してきた。現在はこれまでの経験を活かし、公民館を拠点とした地域づくりに大きく貢献し、その功績は誠に顕著である。

舘 洋一 浅野町公民館総務部副部長（城北ブロック）

公民館委員に就任した当時から、豊富な人生経験と実直な人柄により誰からも頼りにされ、3年目には企画事業部副部長として現館長を補佐し、校下獅子舞復活事業を成功に導いた。現在も総務部副部長として部長を支え、様々な事業の運営に尽力している。また、グラウンドゴルフ同好会の世話役として、会員の健康増進と調和を図りながら、円滑な活動を支えている。

宮本 猛 千坂公民館文化部長（城北ブロック）

平成11年度から公民館活動に携わり、レクリエーション副部長、文化部副部長を歴任。平成31年度からは文化部長として文化祭や音楽コンサートの企画運営に尽力している。公民館の全ての事業に参画し、豊富な経験に基づく指導・助言により公民館活動を支えてきた功績は誠に顕著である。

上原とも子 夕日寺公民館広報視聴覚部長（城北ブロック）

平成18年度から公民館委員として活動し、翌年より広報視聴覚副部長、平成28年度より広報視聴覚部長として、永きにわたり公民館活動に携わり、主に館報作成に積極的に取り組んできた。他の委員からの信頼も厚く、地域活動に尽力されたその功績は誠に顕著である。

嶋崎 敏樹 小坂公民館体育部長（城北ブロック）

平成17年に公民館委員に就任以来、今日まで19年有余にわたり、体育部副部長として公民館活動に精励、平成29年4月から体育部長に就任した。地域住民の健康に配慮した各スポーツ大会を企画運営し、体力づくりに尽力した功績は極めて大きい。

松浦 隆 崎浦公民館カルチャー部副部長（城東ブロック）

平成10年度から公民館委員を始め、その後はカルチャー部長、副部長として積極的に公民館事業の運営に取り組んできた。カルチャー部の看板事業である歴史講座は、毎回盛況である。温厚な人柄で地元住民との交流にも尽力し、公民館活動の振興に貢献したその功績は誠に顕著である。

斉田 幸彦 犀川公民館副館長兼企画調整委員長（城東ブロック）

平成14年度から体育部長として活動し、地域のスポーツ振興及び社会体育の向上に積極的に取り組んできた。令和2年度から副館長兼企画調整委員長に就任以来、豊富な経験と指導力、行動力を生かして、多岐にわたり、公民館活動を支えてきた。また、地域や各種団体との連携、調整にも尽力し、地域からの信頼も厚くその功績は多大である。

川向基一郎 湯涌公民館視聴覚広報部長（城東ブロック）

少年部を経て、視聴覚広報部長として行事の記録写真撮影や広報誌作成の中心となり、強い使命感を持って長く活動してきた。公民館活動をはじめとする校下の出来事を地域住民に広報し、理解と協力を得るために活動した功績は大である。

畑 明美 弥生公民館みどり学級（高齢者教育）副部長（城南ブロック）

長きにわたり各部の副部長を務めており、熱心に公民館の運営と活動に取り組んできた。各役員からの信頼も厚く公民館委員からだけでなく、地域住民から多大な信頼を得ており、事業の発展と地域への功績・貢献は誠に顕著である。また、自身が副部長を務める部以外の公民館活動へも積極的に参加・協力をし公民館活動に多大な貢献を成している。

中田 茂 新豎町公民館文化教養部副部長(城南ブロック)

平成14年度に文化教養部副部長に就任以来、今日まで21年有余に渡り文化教養部事業の企画立案運営に携わり、公民館活動を通して地域住民の親睦と学習向上に積極的に取り組んできた。また、地域の子どもの健全育成事業にも携わり、見守り隊としても活躍するなど他の模範であり、その功績は誠に顕著である。

荒磯 あい 味噌蔵町公民館副館長兼広報部長(中央ブロック)

平成25年度に広報部長に就任し、29年度からは副館長も兼任。「取材者は参加者目線を心がけ、正確に、臨場感あふれるように伝えること」を紙面作りのモットーにし、令和4年度には公民館館報発表会において奨励賞を受賞した。取材中気の付いたことは反省点として上げ、より良い事業に繋がるよう陰日向なく支え、公民館活動の推進に寄与した功績は誠に顕著である。

宮 恵美 松ヶ枝公民館会計監査(中央ブロック)

平成8年運営審議委員となる。平成13年からは公民館文化委員となり、平成25年より会計監査も歴任する。令和3年より文化部副部長に就任し、文化部行事の企画、立案、運営に携わる。その豊富な経験に基づく指導により公民館活動を支えてきた功績は誠に多大である。

松田 陽 芳齋公民館総務部長(中央ブロック)

平成25年度の体育委員を皮切りに、平成26年度からは総務部長を務め、現在に至っている。公民館の役職のみならず、地域の福祉や防災などに幅広く尽力し、その献身的な日々の活動には心から敬意を表するとともに、その功績は誠に顕著である。

早川 保 戸板公民館総務部長(西部ブロック)

平成2年から公民館委員として運営に携わり、各部署員を歴任し長きに渡り公民館活動に尽力している。公民館事業の全般を熟知しており、各部に欠かせない存在である。また、他者への支援や丁寧な指導などに加え、その温厚な人柄から信頼も厚く、役職員全体を纏め上げており、その功績は誠に顕著であると共に他の模範である。

中村 直子 二塚公民館副館長(西部ブロック)

令和3年度から副館長として、円滑な公民館運営、事業の実施に貢献している。特に、SDGs学級では責任者として優れた企画を立案するとともに、住民に参加を呼びかけ、毎年5回実施する教室はいずれも好評を博している。その他の公民館行事においても献身的に関わっており、各種団体との連携も適切である。

戸田 昌宏 安原公民館レクリエーション部長(西部ブロック)

平成17年度に公民館委員となり、その後文化部副部長・文化部長として文化祭の企画・運営の中心となって活躍。現在はレクリエーション部長として、恒例の行事や新しい企画に力を発揮し、公民館活動の活性化に積極的に尽力しており、その功績は多大である。

新村 和為 三和公民館広報視聴覚部長(南部ブロック)

平成10年より永きにわたり視聴覚部副部長として公民館活動に従事し、広報部会と協力しながら館報の編集に携わってきた。平成27年には視聴覚部長として文化祭での写真展示に精力的に取り組み、令和4年には広報視聴覚部長として映像による活動紹介などに尽力しており、その功績は多大である。

宮嶋 一雄 西南部公民館青少年部長(南部ブロック)

平成14年から公民館委員として公民館活動に参加し、青少年部副部長を経て、現在青少年部長も12年目になる。20年以上の長きにわたり、地域の青少年に向けた事業に積極的に取り組んでいる。特に西南部校下においては、国指定史跡である「チカモリ遺跡公園」での「チカモリ縄文まつり」に熱心に取り組み、地域の特色ある“まつり”としての定着化にも貢献、その功績は誠に顕著である。

福田 慎 米泉公民館副館長(南部ブロック)

平成24年に公民館委員となり、平成27年より4年間、金沢市のスポーツ推進委員として積極的に取り組み、校下の行事にも取り入れ活動を続けている。令和2年より副館長となり、校下の発展に多大なる貢献に寄与しており、皆が楽しく活動できるよう常に配慮して、環境づくりにも尽力してきた功績は誠に顕著である。

野村 辰彦 扇台公民館運営審議会委員(南部ブロック)

平成22年度から長きにわたり公民館運営審議会委員を務め、公民館の企画・運営に尽力し、積極的に公民館活動に参加してきた。また、地域の防犯委員長として地域住民の安全を守る等、多面的に地域の活性化に貢献しており、その功績は誠に顕著である。

■金沢市公民館永年勤続役職員 (金沢市公民館連合会会長表彰状)

◆30年勤続 (23名)

諸野	江川	南高	木本	幸照	一子	高	橋	信	博	川	内	海	野	八	尋	高	野	慎	吾
浅栗	崎寺	中高	本田	法礼	子子					山	犀	小	寺	紀	久	森	吉	正	敏
松馬	場町	竹浅	田内	勝孝	雄夫					南	医	出	戸	陸和	利人	浜	本	耕	作
浅夕	寺日	安高	井原	正久	一男					町	城味	藤大	森嶋	旅	人祐				
旭崎	浦	有	嶋松	喜志	夫					枝	松二	中得	村能	孝俊	雄秋				
										塚丸	米	河	村	慎	三				

◆25年勤続 (26名)

諸鞍	江月	西若	岡林	ま雅	よ浩	諸	川	よし	み	南	城	板	岡	康	浩	谷	内	希	代
森千	山坂	宮荒	川井	雅智	進子					木	材	瀬	沢	黎	子子	安	嶋	弘	子
旭崎	日浦	横下	野坂	智	功江					堀	長此	橋高	下野	寿由	彦彦				
犀医	川山	德村	田上	治勝	悟明					原	二安	西本	谷井	儀悦	政健				
中	町	清森	造川	道京	子子					慊和	富三	寺新	地村	和	為				

◆20年勤続 (34名)

諸粟	江崎	荒鷺	島池	英浩	之章	菊	澤	明	子	城	南	石越	田野	ち恵	河崎	屋田	秀清	敏美
馬	場	有	松村	昭昌	明次	桶	谷	高	美	新	町	八	幡	奈美	澤	田	清	美
浅	町	高	森友	昌伸	美司	西	尾	辰	枝	材	木	吉	浦	真				
森	山	松	友屋	隆良	秀廣	松	田	晶	子	松	枝	白	田	美				
花	本	大	田本	英庸	樹子					芳	斎	谷	浜	典				
崎	園	中	藤野	幸雅	雄淳					此	町	徳	口	良				
犀	浦	安	田越	幸雅	美					瓢	町	坂	田	千				
野	川	山	越	幸雅	美					長	徳	吉	本	繁				
東	町	中	越	幸雅	美					大	原	前	多	和				
野	生	東	越	幸雅	美					安	泉	笹	川	里				
弥		中	越	幸雅	美					米			川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多					
		中	越	幸雅	美								川					
		東	越	幸雅	美								多				</	

◆15年勤続 (83名)

諸粟	江崎	中勘	嶋岸	奈早	子苗	稻	津	陽	子	東	浅	川	武	内	惠	子	橋	本	隆	一
松森	寺山	山寺	本本	克雅	洋外	河	合	忠	則	弥中	村	生	北	川	善	昭	瀬	町	隆	彦
千森	坂本	梅麦	田	瑞	恵徹	吉	田	佳	德	城	堅	町	細	原	昭	二	松	嶋	俊	一
三湖	谷谷	泉南		民芳	子雄	北	川	良	紀	新	川	木	鬼	崎	雄	範	金	子	惠	彦
旭小	南日	出金	嶋崎	誠朋	秀一	土	水	哲	明	菊	町	枝	東	井	静	豊	辻	本	厚	子
崎	野	川金	田谷	邦真	宏雄	平	野	久	史	材	蔵	斎	坂	山	達	二	近	藤	宏	悌
内	浦	砺市	谷破	勝大	紀美	上	森	一	弘	味	ケ	町	横	保	惠洋	朗理	吉	田	森	彦
犀田	川	不倉	西原	宏一	仁孝	小	山	陽	郎	松	花	町	上	田	美	子	長	岡	秀	行
医	山	桑河	合又	雄一	純二	吉	嶋	裕	文	芳	簞	德	今	川	明	武	五	宝	正	和
					外	楠				此	田	町	河	野	琢	子	宮	上	朋	人
										大	石		輪	崎	英	一	中	森	正	子

久子子陽樹代	明真順則直房	田川水浦山	石相清三谷金	塚檜丸田	二富米新	和泉台	三米扇	江鈴紀昭	雪千勝	多畑谷岸	喜川寺山	子人子紀郎子	桂正孝美八弘	坂上田田藤	上河長平山加	好さと幸美	中島下田	田西保山	秋み三和
--------	--------	-------	--------	------	------	-----	-----	------	-----	------	------	--------	--------	-------	--------	-------	------	------	------

◆10年勤続（98名）

諸鞍	江月	浅野	浅粟大松	森	千夕	小花崎	犀湯田	東野中城	新材	江川崎浦寺山	坂寺坂園野浦	川涌上	川町町南	町木	進英	暢	山井	森櫻	子也次成子	美達克康恵一	島下村井川内田西上山田川橋木渡橋浦田中田本田田谷下川兼藤原本好	福岩宮荒西神高中川中豊長高青東板三多田上岡村宮桶山北友武国刈林三	筒見	井本	康順	徳子	味噌蔵町	長ヶ枝	松土堀	芳齋	此大	二	富米押三	西	南	泉	台	萬	荒村永山青中井遠寺松塩川稲綿尾北桶篠竹瀬和中水石福寺大山	儀澤田中木森上藤井田谷端本上張	谷原田利泉橋野井田井塚田	あ他倫一浩税文	浩克勝克	克泰真良博文雅昭豊	二俊利	い茂子人夫一夫江淳陽一一彦久保大也人雄人夫彦子司慎美宏勝	鶴	磯田中木森上藤井田谷端本上張	谷原田利泉橋野井田井塚田	あ他倫一浩税文	浩克勝克	克泰真良博文雅昭豊	二俊利	徳子	津一子	美裕裕美恵	善	口道	之一也	紀子	毅
----	----	----	------	---	----	-----	-----	------	----	--------	--------	-----	------	----	----	---	----	----	-------	--------	---------------------------------	----------------------------------	----	----	----	----	------	-----	-----	----	----	---	------	---	---	---	---	---	------------------------------	-----------------	--------------	---------	------	-----------	-----	------------------------------	---	----------------	--------------	---------	------	-----------	-----	----	-----	-------	---	----	-----	----	---

■公民館報奨励賞（金沢市公民館連合会会長表彰状）

小坂公民館	「館報こさか」	第20号
浅野川公民館	「館報あさの川」	第38号
医王山公民館	「医王山公民館だより」	第67号
西南部公民館	「公民館報いんぎらあと」	第75号
米泉公民館	「館報米泉」	第72号

■視聴覚教材作品最優秀賞（金沢市公民館連合会会長表彰状）

※最優秀賞については、式典・表彰式当日に発表となります。

公民館活動発表

午前10時50分～11時20分
＜ホール＞

助言者 金沢美術工芸大学教授
金沢市教育委員会生涯学習課長
司会者 金沢市公民館連合会副会長

桑 村 佐和子
村 田 昌 人
元 尾 文 二

幅広いつながりと支え合い～明るく爽やかに～

発表者 栗崎公民館館長 竹 上 勉
主 事 田 村 昌 子
主事補 稲 津 陽 子

1. 栗崎地区の概要

栗崎地区は金沢市の中心地から北に位置し、内灘町と接する地区で能登に向かう里山海道に通じている。町の北側に日本海、南側は大野川に囲まれており、保安林の緑も多く、自然豊かな地区である。保安林内に「栗崎やすらぎの林」があり、パークゴルフ、グラウンドゴルフ、散策等を楽しむ人で賑わっている。なお令和5年4月現在の栗崎地区の世帯数は3,413であり、住民数は7,437人である。

2. 栗崎公民館の歩み

栗崎公民館は昭和27年（1952年）に設立されたのであるが、それ以来の歩みについては平成12年度発刊の『50年の歩み』、そして令和4年度発刊の創立70周年記念誌『つなごう未来へ』にまとめられている。

3. 特色ある公民館活動

○「体育祭」、「文化祭」、「二十歳のつどい」、それらに加えて栗崎の歴史と文化を生かす活動を行っている。コロナ禍（2020～2023）におけるチャレンジでもあった。

栗崎地区では江戸時代においては北前船を駆使しての廻船業が盛んにおこなわれ、栗崎に住まいする豪商木谷藤右衛門が活躍していた。木谷家は加賀藩の財政に大いに貢献していたとされる。木谷藤右衛門は多くの絵馬を栗崎八幡神社に奉納しているが、それら絵馬は「日本遺産」（令和元年）にも認定されている。

「追跡ハイク」：栗崎小学校の子ども達と共に、木谷藤右衛門に関わる栗崎八幡神社、木谷公園、身代わり地蔵等を巡りつつ、ゲーム性のあるウォーキングを実施。

「お旅屋の森プロジェクト」：栗崎小学校の「ふるさと学習」に関わる地域学校協働事業を実施。

○テクノロジーの進歩に注目した新たな挑戦、SDGsの取り組み

「ドローン教室」：「栗崎やすらぎの林」近くの広場を利用したドローンの実践学習。

「SDGs委員会」：栗崎公民館の全ての部の活動がSDGsにつながっているとする視点から、公民館の各部にまたがる横断的活動の実践。

4. 活動の成果と今後の課題

歴史的視点と現代の新たな技術・工学的進展、デジタル化を取り入れた事業の取組みは幅広い世代に受け入れられ、参加者の幅も広がった。現在は“種まき”の段階であり、今後のさらなる活動拡大が必要と思われる。それらの活動は栗崎地域の防災への対応にも生かされ、地域づくり、人の輪作りに役立つと考えている。

令和6年元日に起こった「能登半島地震」において公民館は避難所として大いに貢献した。

コーラスフェスティバル

午後1時30分～午後4時
＜ホール＞

開演あいさつ 金沢市公民館フェア実行委員会コーラス部会長 本谷 悦子

1 高砂合唱クラブ (中央公民館) 「冬の星座」作詞：堀内 敬三 作曲：ヘイズ 「あの素晴らしい愛をもう一度」作詞：北山 修 作曲：加藤 和彦	指揮者：若林加代子 ピアノ：園部 慶子
2 コールこさか (小坂公民館) 「優しき愛の歌」作詞：ヒンガム 作曲：モロイ 「いい日旅立ち」作詞：谷村 新司 作曲：寺島 尚彦	指揮者：川口 俊子 ピアノ：東田 尚美
3 女声コーラス三和 (三和公民館) 「ともだち」作詞：永 六輔 作曲：いずみたく 「春風の中で」作詞：山崎 朋子 作曲：山崎 朋子	指揮者：新保寿美子 ピアノ：高野真紗子
4 ヴォーチ・アミーケ (長田町公民館) 「アヴェ・マリア」訳詞：堀内 敬三 作曲：シューベルト 「Stand Alone」作詞：小山 薫堂 作曲：久石 譲	指揮者：能 千代 ピアノ：永島 留美
5 金沢市民合唱団 (中央公民館) 「たんぼぼ」作詞：星野 富弘 作曲：大田 桜子 「楽しく歌いましょう」作詞：守部太美雄 作曲：中村 八大	指揮者：片岡のり子 ピアノ：田中 直美
6 額公民館コーラス白もくれん (額公民館) 「灯台守」作詞：勝 承夫 作曲：イギリス曲 「この街で」作詞：新井 満 作曲：新井 満	指揮者：吉田 徹 ピアノ：坂口加能子
7 コーラス杜の里 (田上公民館) 「未来へ」作詞：谷川 俊太郎 作曲：信長 貴富	指揮者：小泉 伸 ピアノ：廣田 智美
8 ミューズの会 (中央公民館) 「わたしと小鳥とすずと」作詞：金子みすゞ 作曲：横山裕美子 「星とたんぼぼ」作詞：金子みすゞ 作曲：横山裕美子	指揮者：朝倉 喜裕 ピアノ：坂本 麻美
9 芳齋女声コーラス (芳齋公民館) 「心の色」作詞：大津あきら 作曲：木森 敏之 「空も飛べるはず」作詞：草野 正宗 作曲：草野 正宗	指揮者：鰺目 洋子 ピアノ：宮下 純子
10 みそぐら婦人会コーラス (味噌蔵町公民館) 「風の子守歌」作詞：別役 実 作曲：池辺晋一郎 「バラが咲いた」作詞：浜口庫之助 作曲：浜口庫之助	指揮者：— ピアノ：橋本 万里
11 コールはまなす (鞍月公民館) 「歌いながら行こう」作詞：なかにしあかね 作曲：なかにしあかね 「夢から覚めても」作詞：みなづきみのり 作曲：なかにしあかね	指揮者：杉本 宏美 ピアノ：押田 真澄
12 弥生コーラス (弥生公民館) 「逢えてよかったね」作詞：小原 孝 作曲：小原 孝 「365日の紙飛行機」作詞：秋元 康 作曲：角野 寿和 / 青葉 紘季	指揮者：笠野 泰子 ピアノ：廣田 智美
13 コーラス・ちさか (千坂公民館) 「花～すべての人の心に花を～」作詞：喜納 昌吉 作曲：喜納 昌吉 「さくら (独唱)」作詞：森山直太郎 作曲：森山直太郎	指揮者：鈴木 徳二 ピアノ：澤田 恭子
14 金沢市中央公民館合唱団 (中央公民館) 「Summertime」作詞：D.Heyward 作曲：G.Gershwin	指揮者：表 まり子 ピアノ：山崎真知子
15 コーラス アップル (崎浦公民館) 「時代」作詞：中島みゆき 作曲：中島みゆき 「かさこそと」作詞：野路井君代 作曲：山本 忠生	指揮者：山本 晶子 ピアノ：水内 恭子

閉演あいさつ 金沢市公民館職員連絡協議会 会長 浦島 孝弘

創作作品展

午前9時00分～

＜金沢市公民館大会・公民館フェア“楽集” 公式ホームページ＞

金沢市公民館大会・公民館フェア“楽集”公式ホームページをご覧ください。

【地区公民館 出展内容】

《湖南地区》

- 諸江公民館
己書、書道、信楽焼絵付け
- 鞍月公民館
絵手紙
- 浅野川公民館
塗り絵、刺繍、染め額(加賀友禅)、
レザーアート、プリザーブドフラワーリース
- 粟崎公民館
牛乳パックいす、新聞エコバッグ、
クラフトリース
- 大浦公民館
己書、書道、花台、
園児の作品「みずきっこ運動会」、
園児の作品「ぞうのエルマー」
- 松寺公民館
己書

《城北地区》

- 馬場公民館
人参学級「筆あそび」、
文化部事業「うちわ de 書」
- 浅野町公民館
俳句
- 森山公民館
写真(四つ切)
SDGs 学級作品(クラフトバッグ)
- 千坂公民館
押し花アート、絵手紙、俳句、
子どものいけばな
- 夕日寺公民館
スクラッチアート、フェルトで作るバラ、
コットンボール、松竹梅寄せ植え
- 小坂公民館
俳句、遺跡探訪の記録、
つまみ細工、水引き、編み物、
トールペイント、刺繍
- 森本公民館
水墨画、生け花、刺繍、
ちりめん細工押絵「干支 辰」、
藍染め
- 花園公民館
子ども生け花教室(草月流)、
昭和 50 年頃花園商店街、
絵画
- 薬師谷公民館
端切れで作る額絵、季節の寄せ植え

- 三谷公民館
干支の水引、花びら染め
- 湖南公民館
書、陶芸、手芸、しめ縄
- 旭日公民館
スマホケース、正信偈カバー、
飾りひょうたん

《城東地区》

- 小立野公民館
生け花、書道、
クラフト、俳句、絵画・絵手紙
- 崎浦公民館
みつろうラップ、干支の木目込み
- 内川公民館
書、大人の塗り絵、
クリスマスツリー、布絵、バッグ
- 犀川公民館
陶器の置物、ちぎり絵、切り絵、
押絵かざり
- 湯涌公民館
螺鈿細工のアクセサリー、キャンドル、
干支の根付、つまみ細工、
クラフトバンドのかごバッグ
- 田上公民館
写友会写真、俳句教室山河句会俳句、
プリザーブドフラワーアレンジメント、
こども絵画教室工作(干支)
- 医王山公民館
樹脂粘土で作る干支の置物、
クラフトバンド作品、パッチワーク、
二俣和紙のあかり、フラワーアレンジメント
- 俵公民館
生花のフラワーアレンジメント、
ミニ寄せ植え、絵画、
レジンクラフト作品集
- 東浅川公民館
クラフトのかご、飾り紐、写真、
押絵飾り、絵手紙

《城南地区》

- 野町公民館
つまみ細工リース
- 弥生公民館
ちりめんや古布を使った細工飾り
- 中村町公民館
押絵、布切り絵

- 城南公民館
洋裁教室作品
- 新堅町公民館
俳句教室、筆ペン書道教室、
親子ふれあい教室 九谷焼絵付、
しんたてSDGs学級 フレッシュ素材でXmasリース
- 菊川町公民館
書、ソーイングあじさい、ペーパークラフト、
水彩画、フラワーデザイン

《中央地区》

- 材木公民館
絵画、ペーパークラフト、
フライ(西洋毛鉤)、
クラフトテープ手芸、竹細工と笠地蔵
- 味噌蔵町公民館
俳句教室、子ども習字教室、
トールペイント教室、
フラワーアレンジメント教室、
絵手紙教室
- 長町公民館
生花、書道、手作りバッグ、
ひまわり(折り紙)
- 松ヶ枝公民館
レカンフラワー、木目込み人形、
ランプシェード、植物標本プレート、
津沢行燈、キャンドル、苔テラリウム、
陶芸、書道、俳句
- 長土堀公民館
ニット作品、ランプシェード、
クラフトテープのカゴバック、
梵字、書道、クラフトテープ花束
- 芳斎公民館
生花、ポーセラーツ(カレー皿)、
干支 押切三連タペストリー、
干支 ちりめん細工、
新聞ちぎり絵
- 此花町公民館
押し花アレンジ万年カレンダー、
紅白しめ縄飾り、切り絵、
加賀手まり、己書
- 瓢箪町公民館
瓢箪地区の旧町名の石碑巡り(解説)
白黒写真をカラー写真に!
そして今は?(写真パネル)

《西部地区》

- 長田町公民館
SDGs学級 九谷焼の絵皿
- 大野町公民館
ダイヤモンドアート作品(鏡、額、コースター)

- 戸板公民館
子どもの絵
- 大徳公民館
子どもたちが作った 廻る寿司
- 金石町公民館
シャドーボックス、エコバッグ
- 二塚公民館
書道、俳句、粘土細工
- 安原公民館
書
- 西公民館
硬筆粘土(人形)、タペストリー、
ペーパーフラワー、ろうけつ染め、
陶器

《南部地区》

- 富樫公民館
富樫フォトコンテスト写真、
山科本町婦人部 ペタリウム、
富樫SDGs学級 多肉植物寄せ植え
- 米丸公民館
マクラメ(編み物)、絵手紙、
クラフトサークル、
クラフト新聞バック
- 三馬公民館
俳句
- 額公民館
書、色紙、刺繍
- 押野公民館
クレイアート、カービング
干支置物、加賀手鞠
- 新神田公民館
絵手紙、クラフトバック
- 三和公民館
布ぞうり、クラフトバンドバッグ、俳句、
手作りサークル手芸作品、
百万石行列(三和児童館)
- 西南部公民館
トールペイント、絵手紙、
ハロウィンの三日月リース、
加賀友禅手描ハンカチ、
木工芸・巖島神社
- 米泉公民館
俳句、彫刻、絵手紙
- 扇台公民館
タペストリー、おしどり、縮緬のお花、
プリザードフラワー
- 四十万公民館
陶芸、能面、水引、折り紙

金沢市公民館大会・公民館フェア“楽集”公式ホームページをご覧ください。

【中央公民館 自主グループ 出展内容】

《 長 町 館 》

- 版画グループ「仙之会」
木版画

- 中央公民館写真グループ
写真

《 彦 三 館 》

- 高砂雪椿句会
俳句

- 高砂創作絵画会
水彩画

- 高砂マクラメサークル
バッグ

- 高砂OB短歌会
短歌

- 高砂紙細工グループ
押絵、木目込み

- 高砂デジカメクラブ
写真

【金沢市公民館 視聴覚広報委員会 出展内容】

写真展示

「金沢の祭り」

～金沢市公民館大会・公民館フェア“楽集” 公式ホームページ～
<https://www.kouminkan-fair.com>

第61回

金沢市公民館大会

公民館フェア
“楽集”

2024年 2月 18日 日 9:00～ **START**



金沢市民憲章

金沢を愛するわたくしたちは、兼六園の四季の
いろどり，犀川・浅野川の清い流れ，山や街の豊
かな緑，かおり高い伝統文化を誇りとし、希望と
活力にみちたはたらく基盤と，創造性あふれる教
育・文化の華さくまちづくりにつとめます。

- 1 ひらこう 世界と未来に 心 の 窓 を
- 1 めざそう いきいきと明るい 暮らしの創造を
- 1 まもろう 美 しい 心 と ふるさとの自然を
- 1 つなごう みんなの力で まちづくりの手を
- 1 きずこう 個性ゆたかな あすの金沢を

(昭和54年6月13日 制定)

市 章

外形は加賀藩主前田家の家紋である剣梅鉢に
ちなんで梅花を線書して、なかに金沢の頭文字
「金」を小篆書体であらわしたものである。

(明治24年3月7日市会議決)